

Quiz

	問 題	○/×
1	ジュースの後サーバーが1ポイント取ったところでノーアドに気が付いた。サーバーはノーアドであることを相手に告げ、ゲームポイントを取った。	
2	サーブのためのトスをラケットで受け止めてしまったらフォールトになる。	
3	セルフジャッジでアウトとコールしたが、すぐにグッドと訂正して入っていると認め返球した。1回目の場合、返球したボールが相手コートに正しく入らなくてもポイントのやり直しができる。	
4	試合中に気分が悪くなったので、相手にリタイアの意思を伝え、コートを出た。	
5	ラリー中 錦織選手のポケットからボールが落ちた。 錦織選手はレットをコールしてプレーを止めた。	
6	ダブルスの試合で、ロブを上げたチームが、相手が打つ直前に「かまえて！下がって！」と叫んだ。打とうとしていた山本選手が驚いて打つのを止めたので、山本選手は失点した。	
7	サービスの「ネット」はサーバー側もコールできる。	
8	セルフジャッジの試合で、きわどい着地地点だったが、アウトと思ったのでアウトにした。	
9	ダブルスの試合で、ファイナルセット10Pマッチタイブレークの試合で、10Pマッチタイブレークとなった時に、デュース/アドサイドを変えても良い。	

2024年度ルール説明

2024年4月20日
講師:高橋 充代

2

内容

1. テニスルール
2. 2024年ルール変更点
3. 知っておきたいルール
4. こんな時あなたはどうしますか？
 - ルールを知っていれば自信を持ってプレーできます！

3

1. テニスルール

4

JTAテニスルールブック2024

- 第1部 テニスルール
規則1～31、試合中に起こるケースの判断、セルフジャッジの方法 など
- 第2部 JTA公式トーナメント管理関連規則
公式大会、ベテラン大会の大会運営の規則
- 第3部 JTA公式トーナメント競技関連規則
大会の進行方法、メディカルルール、トイレットブレイク など
- 第4部 JTA公式トーナメント コードオブコンダクト
エントリー方法、服装、倫理違反などの規則
- 第5部 ランキング関連規則
JOPランキング、JOPベテランランキング
- 第6部 コートオフィシャルの手引き
大会役員(レフェリー、アンパイア)の役割
- 第7部 登録関連規則 第8部 JTA関連規則 第9部 参考

5

2. 2024年ルール変更点

本資料のなかの **Pnn** は【JTAテニスルールブック2024】のページ番号を示しています。
本資料では要約したり、一部のみの説明になっていますので、必ず【JTAテニスルールブック2024】をお手元に置いてご覧ください。

2024年ルール変更点

◆ トイレットブ레이크 P142

➢ 5セットマッチ 女子ダブルス 試合なし

試合のフォーマット	男女共通	男子	女子
	シングルス	ダブルス	ダブルス
3セットマッチ	1試合1回	1試合ペアで1回	1試合ペアで2回
5セットマッチ	1試合2回	1試合ペアで2回	—

◆ 誤ったコールを訂正した場合 P209

➢ 「アウト」「フォールト」とミスジャッジしたとしても「グッド」に訂正し
返球が正しく相手のコートに入った場合、1回目はレット2回目以降は失点

2021～2023年ルール変更点(復習)

◆ Q22. ノード方式について P60

- ノードの試合で、レシーバーチョイスなしで1ポイントをプレーした後、ノードに気が付いた場合
- ②その結果をそのまま成立させ、そのゲームは終了
- 参考)2021年までは、2ポイント目でゲームが決まるか、決まらない場合は次のポイントをレシーバーチョイスを行う。

◆ Q7. 電子機器の使用 P55

- プレーヤーは、試合中いかなる電子機器も使用することは出来ない。スマートウォッチは電源が切られた状態でも**試合中の着用は認められない。**

◆ テニスルールQ&A P1

JTAのホームページをご覧ください

2021～2023年ルール変更点(復習)

◆ 規則29 連続的プレー P22

- ポイントとポイントの間…**25秒以内**
 - 参考: エンド交代……………90秒以内
 - 参考: セットブレイク……………120秒以内
 - 時間を超えたら…タイムバイオレーション
 - 1回目: 警告、2回目以降: 失点
- (サービスのタイムバイオレーション説明は次ページ)

3.13 サーブのタイムバイオレーション

- サーバーは、ポイント間の**25秒**以内にサーブの動作を開始しなければいけない。
⇒時間を超えたら、1回目：警告、2回目以降：フォールト
- ただし、**レシーバーの用意ができるまでサーブしない。**
- レシーバーは、サーバーの理にかなったペースに合わせて、**サーバーがサーブをしようとする時までに返球の用意をする。**
⇒時間を超えたら、1回目：警告、2回目以降：失点
- (レシーバー側もタイムバイオレーションあり)

P16

2021～2023年年ルール変更点(復習)

◆ 22. スタートオブマッチとウォームアップ

P135

- 両選手がコート内のベンチに到着後**1分以内**にネット中央に集まる
- コイントス後、決められたウォームアップを開始する
 - 決勝は5分以内、それ以外はサーブ4本のみ(ローカルルール)
- ウォームアップ終了後**1分以内**に試合を開始する

セルフジャッジ5原則

- ①判定が難しい場合は「グッド」(相手に有利に)！ P253
- ②「アウト」または「フォールト」は**ボールとラインの間に、はっきりと空間が見えたとき！**
- ③サーバーはサーブを打つ前に、レシーバーに聞こえる声でスコアをアナウンス！
- ④ジャッジコールは、相手に聞こえる声と、相手に見えるハンドシグナルを使って**速やかに！**
- ⑤コートの外の人、セルフジャッジへの口出しはしない！

3. 知っておきたいルール

3.1 コート

◆ センターストラップの高さ

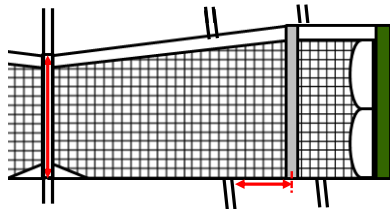
➢ 91.4cm

P7

◆ シングルススティック

➢ シングルスサイドラインの**外側**からスティックの**中心**まで
91.4cm

➢ シングルススティックはネットを挟んで
反対側に立てる



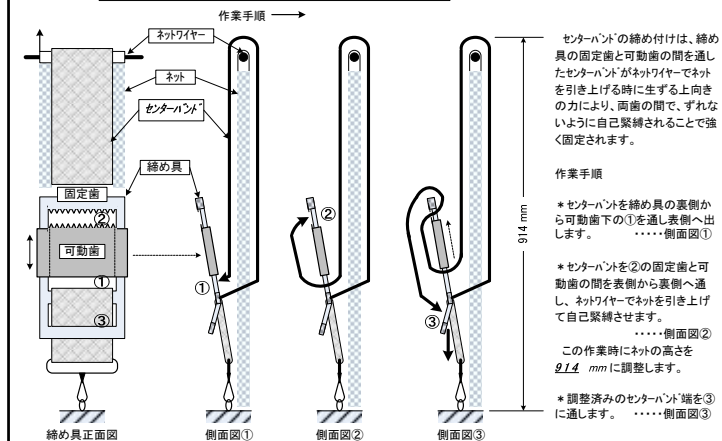
All Rights Reserved, Copyright © Atsugi Tennis Association

14

14

センターストラップのつけ方

ネット センターハントの締め付け方



All Rights Reserved, Copyright © Atsugi Tennis Association

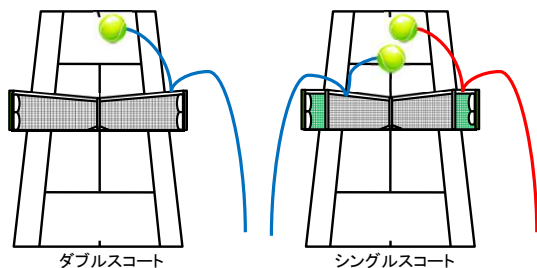
15

15

3.3 ネットに当たったボール

- ◆ ダブルスの試合でラリー中のボールがネットまたはネットポストに触れたが相手コート内に入った。 **グッド?** アウト?
- ◆ シングルの試合でラリー中のボールがシングルススティックより内側のネットまたはシングルススティックに触れたが相手コート内に入った。 **グッド?** アウト?
- ◆ シングルの試合でラリー中のボールがシングルススティックより外側のネットに触れたが相手コート内に入った。 **グッド?** **アウト?**

P19



All Rights Reserved, Copyright © Atsugi Tennis Association

16

16

3.4 ネットに当たったサーブ

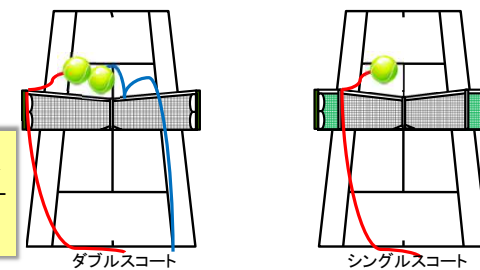
- ◆ ダブルスの試合でサーブのボールがネットに触れたが相手サービスエリアに入った。 **レット?** **フォールト?**
- ◆ ダブルスの試合でサーブのボールがネットポストに当たったが相手サービスエリアに入った。 **レット?** **フォールト?**
- ◆ シングルの試合でシングルススティックに当たったが相手サービスエリアに入った。 **レット?** **フォールト?**

P16

P17

Quiz !

なぜネットポストやシングルススティックにサーブのボールが当たったらフォールトなの？



All Rights Reserved, Copyright © Atsugi Tennis Association

17

17

3.8 エンドとサービスの選択

- ◆ 「コイントスはウォームアップの前にする」と定められている。
- ◆ トスの勝者はどれか一つを選ぶことができる
 - a. 試合の第1ゲームで**サーバーになるかレシーバーになるかを選ぶ**。このときトスの敗者はエンドを選ぶ。
 - b. 試合の第1ゲームの**エンドを選ぶ**。このときトスの敗者はサーバーになるかレシーバーになるかを選ぶ。
 - c. トスの敗者に、上記の**どちらかを先に選ばせる**。(オポネントチョイスと言います)
- ◆ ウォームアップが雨などで中断され、コートを離れ待機した後、再開するとき**トスの勝者は変わらないが、選択をお互いにやり直すことができます**。

P12

All Rights Reserved, Copyright © Atsugi Tennis Association

18

18

3.9 エンドの交代

- ◆ エンドの交代
 - 各セットで奇数ゲームが終了したらエンドを交代
 - セットが終わったとき、ゲーム合計が奇数のときエンド交代、偶数のとき次のセットの第1ゲーム終了後エンド交代
 - タイブレーク中は6ポイントごとにエンド交代
- ◆ 間違ったエンドにいることが分かった時は直ちに、スコアに応じた正しいエンドからサービスする。
- ◆ タイブレークゲーム終了後、次のセットを開始するときには、**終了時のエンドを基にエンドの交代**を行う。

P13

P21

P13

Quiz !

タイブレークの第1ポイントをサーブしたプレーヤーは次のセットの第1ゲームはサーバー？ レシーバー？

P11

All Rights Reserved, Copyright © Atsugi Tennis Association

19

19

3.12 フットフォールト



- ◆ サーバーのポジション
 - サービスのモーションを開始する直前、サーバーはネットに向かってベースラインの後方で、センターマークとサイドラインの仮想延長線内に両足とも入っているように静止して立つ。
- ◆ フットフォールト
 - サービスのモーションの間
 - ベースラインまたはその内側のコートを踏んだ
 - サイドラインの仮想延長線を踏み越した
 - センターマークの仮想延長線を踏んだ
 - 歩いたり走ったりして立っている位置を変えた。

P15

Quiz !

サーバーがサービス時にフットフォールトをしていたので、レシーバーが「フットフォールト」とコールした。サーブはただしくサービスエリアにバウンドしていた。

フォールト？
レシーバーの失点？

P209

Quiz !

レシーバーはどこに立っててもいい？

P12

All Rights Reserved, Copyright © Atsugi Tennis Association

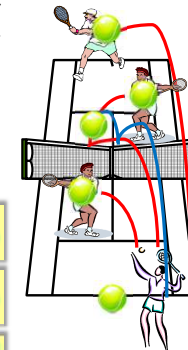
20

20

3.13 サービスのレット・フォールト

- ◆ サービスのレット
 - サーブされたボールがネット、ストラップまたはバンドに触れたが、レシーバー側のサービスコート内に正しく入ったとき
 - サーブされたボールがネット、ストラップまたはバンドに触れたあと、地面に落ちる前にレシーバーまたはレシーバーのパートナーまたはその着衣や持ち物に触れたとき
 - レシーバーが返球の用意ができていないときにサービスを打ってしまったとき
- ◆ サービスレットの場合はそのサービスをやり直す
 - 第2サーブなら第2サーブを

P16



Quiz !

サーブしたボールが直接レシーバーに当たったら？

P18

Quiz !

サーブしたボールが直接パートナーに当たったら？

P15

Quiz !

第2サーブの動作を開始した後に、ボールが入ってきた。

P57

All Rights Reserved, Copyright © Atsugi Tennis Association

21

21

3.15 ポイントのレット

- ◆ サービスのレット以外はレットがコールされるとポイントのやり直しになり、**第1サービスから再開**します。 **P17**
- ◆ インプレー中に
 - 隣のコートからボールが転がってきたとき **P20**
 - 隣のコートから転がってきたボールにプレー中のボールが当たったとき **P56**
 - 持ち物を落としたとき
 - シングルススティックが倒れたとき、センターストラップが外れたとき
 - ボールが飛んでいる鳥にぶつかったとき
 - コート上のボールを誤って蹴飛ばしたとき
 - コート上のボールが風で動いたとき **など 妨害と感じたとき**
- ◆ セカンドサービスのモーションに入った後にボールが転がってきたとき
- ◆ インプレー中のレットのときはボールの行方によってレットが取り消される場合があります。(打った後にレットをかけた場合) **P57**
 - 飛んでいたボールがネットを越えなかったまたはアウトのとき⇒打ったプレーヤーの失点
 - 明らかなウィニングショット、エースのとき⇒打ったプレーヤーの得点

Quiz !

インプレー中のボールがコート内に転がっていたほかのボールに当たってしまった。これはレット？ **P19**

All Rights Reserved, Copyright © Atsugi Tennis Association

22

22

3.16 ボールの侵入(1)

- ◆ インプレー中に他のコートからボールが転がってきたときは、レットがコールされポイントのレットとなります。ただし、レットがコールされたときに、レットが取り消されポイントが成立する場合があります。(前ページ) **P56**
- ◆ セカンドサービスの前に他のコートからボールが転がってきたときは、妨害にはあたらない。ただし、セカンドサービスのモーションに入った後にボールが転がってきたときは、プレーが妨害されたとして、ポイントレットとなり、第1サービスをやり直す。 **P57**

Quiz !

ボールが転がってきたときに、だれがレットをかけられますか？

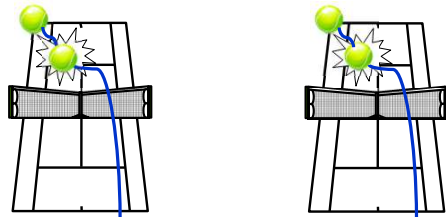
All Rights Reserved, Copyright © Atsugi Tennis Association

23

23

3.16 ボールの侵入(2)

- ◆ 隣のコートから転がってきたボールにプレー中のボールが当たってしまった。レット？ プレー続行？ **P56**
- ◆ フォールトしたファーストサーブのボールをコート内に転がしたままセカンドサーブを打ちプレーしていたら、転がしたボールにプレー中のボールが当たってしまった。レット？ プレー続行？ **P19**



All Rights Reserved, Copyright © Atsugi Tennis Association

24

24

3.17 持ち物を落としたとき(セルフジャッジ)

- ◆ インプレー中にプレーヤーが持ち物(帽子、ボール、サングラスなど)を落としたときは
 - 落とした本人はレットをかけられない **P208**
 - 相手選手は妨害と感じたら1回目はレットをかけ、「今後落し物をしたら、その度に失点になります」と注意する
 - ただし、レットがコールされたときに、下記の状況が起こった場合は、レットが取り消されポイントが成立し、妨害はなかったと判断する。
 - 飛んでいたボールがネットを越えなかったまたはアウトのとき⇒打ったプレーヤーの失点
 - 明らかなウィニングショット、エースのとき⇒打ったプレーヤーの得点
 - 2回目以降は故意による妨害と判断され失点する
- ◆ ラケットを落とすこと、シューズが脱げることは妨害に当たりません。 **P57**

All Rights Reserved, Copyright © Atsugi Tennis Association

25

25

3.27 筋ケイレン

- ◆ 筋ケイレンの場合、選手はエンド交代時またはセットブレークの時間内に限り治療できる。 P140
- ◆ 筋ケイレンがおきても次のエンド交代時またはセットブレークまでプレーを続けなければならない。
- ◆ 深刻な筋ケイレンのためプレーが全く出来ない場合には、**リタイア(棄権)**をするか、あるいは次のエンド交代またはセットブレークまでの**ポイントを放棄**しなければならない。
 - 3-2の40-0でプレーができなくなってしまったら、そのゲームと次のゲームを放棄して、3-4となったエンド交代の90秒以内で治療する。
または、次の2ゲームも放棄して、3-6となったエンド交代の90秒+90秒以内で治療することもできる。
- ◆ ケガを理由にMTOを要求しても、大会役員に筋ケイレンと判断されたら、ただちに試合を再開しなければならない。

3.28 セルフジャッジ(1)

- ◆ 判定とコールをできる選手(組)が2018年度から変更になりました。 12)
 - 「フォールト」「アウト」「グッド」
 - …ネットから自分側の選手・組
 - 「ネット」「スルー」「タッチ」「ノットアップ」「ファウルショット」
 - …両選手・組
 - 「フットフォールト」…審判員(R, AR, RU)

P198
P199

3.28 セルフジャッジ(2)

- ◆ セルフジャッジの試合中、スコアが分からなくなった P208
- ◆ 双方が合意したポイントをカウントする
- ◆ 合意したスコアに合わせたサイドからサーブする

問題

	1	2	3	4	5	
Aさん	○	○	?		○	Aさんは「ゲーム終了」
Bさん			?	○		Bさんは「40-30」

・スコアはいくつから再開すればよいですか？

答:「40-15」から再開する

4. こんな時あなたは どうしますか？

ルールを知っていれば
自信を持ってプレーできます！

問題1

質問①

ジュースの後、サーバーが1ポイント取ったところでノーアドに気が付いた。サーバーはノーアドであることを相手に告げ、ゲームポイントを取った。

30

ノーアド

P60

Q22) ノーアド方式について

ノーアドの試合で、誤ってスタンダード方式で行い、誤りに気が付いた場合は、

- ◆ 誤りに気がついた時デユースであったら、ただちにノーアドに切り換える。
- ◆ デユースの後、ノーアドでプレーすべき所をレシーバーチョイスなしでデユースコートから1ポイントをプレーし間違いに気が付いた場合は、その結果のまま成立させ、そのゲームは終了したものとす。
- ◆ 誤りに気がついた時ゲーム終了だったら、その結果は成立する。

質問：気がついた時にプレーを止めて良いか

回答：デユースの後、ノーアドでプレーすべきところをデユースコートから1ポイントをプレーし、インプレー中に気が付いたとしても、途中で止めないで、そのポイント終了後に対処する。
(妨害には当たらないのでレットはかけられない。)

31

質問②

サーブのためのトスをラケットで受け止めてしまったらフォールトになる。

32

サービス・フォールト

P16

規則19 サービス・フォールト

下記の場合のサービスはフォールトになる。

- サーバーが規則16,17及び18に違反した時
- ボールを打とうとしたが打てなかった時
- サーブされたボールが地面に落ちる前に、パーマナント・フィクスチュア、シングルス・スティックまたはネットポストに触れた時
- サーブされたボールがサーバー自身またはサーバーのパートナーに直接当たるか、または着衣・持ち物にふれた時。

ケース1: サーブするボールを空中に放り投げたあと、サーバーが打つのを止めてボールをつかんだ。これはフォールトか？

(答) フォールトではない。サーブをするのを止めたサーバーは、ボールを手でつかんでも、ラケットで止めても、地面に落としてもかまわない。

33

質問③

セルフジャッジでアウトとコールしたが、
すぐにグッドと訂正して入っていると認め
返球した。

1回目の場合、返球したボールが相手コートに正しく入らなくてもポイントのやり直しができる。

セルフジャッジ コレクション

◆ 「アウト」「フォールト」とコール(ミスジャッジ)した直後に、自分で「グッド」と訂正(コレクション)、返球が相手コートに正しく入った場合

P209

- ▶ 1回目は「故意でない妨害」としてポイントレット
ただし、ミスジャッジの前に打たれたボールが明らかなウイニングショット/エースの時はミスジャッジした選手の失点。
- ▶ 2回目以降は「故意に妨害した」として失点
ただし、本人が1回目であっても失点と認めたら失点が有効となります。(ポイントのコンシード(Concede))

◆ ダブルスでは1人のプレーヤーが判定すれば成立するが、ペア間で判定が食い違った場合にはそのペアは失点する。

ダブルスのペアの判定が食い違ったとしても上記と同様にプレーヤー/チームが「グッド」に訂正した場合も上記と同様の扱いになる。

質問④

試合中に気分が悪くなったので、相手にリタイアの意思を伝え、コートを出た。

リタイアの対応

P 141

- ◆ 選手はリタイアをR/RUに申し出る
R/RUはその理由が妥当な場合に認める
 - ▶ メディカルタイムアウトを取りたい時は、R/RUに申し出る。
 - ▶ 怪我やケイレンでこれ以上試合を続けられない場合のリタイアしか想定していないため、他の理由によるリタイアについては明文化されていませんが、どのような理由にしてもリタイアの最終判断はレフェリーが行います。
 - ▶ シングルスでリタイアした場合に、当日のダブルスに出場できるかどうかはレフェリーの判断が必要。
- ※トイレに行きたくなくなった場合も同様にR/RUに申し出てください。緊急時を除いて、トイレはセットブレイクでしか取れません。

質問⑤

ラリー中 錦織選手のポケットからボールが落ちた。錦織選手はレットをコールしてプレーを止めた。

持ち物を落としたとき

試合で起こるQ&A Q13)

P57

- ◆ インプレー中にプレイヤーが持ち物(帽子、ボール、サングラスなど)を落としたときは
 - 落とした本人はレットをかけられない P209
 - 相手選手は妨害と感じたら1回目はレットをかけ、「今後落し物をしたら、その度に失点になります」と注意する
 - ただし、レットがコールされたときに、**下記の状況が起こった場合は、レットが取り消されポイントが成立し、妨害はなかったと判断する。**
 - ・ 飛んでいたボールがネットを越えなかったまたはアウトのとき⇒打ったプレイヤーの失点
 - ・ 明らかなウイニングショット、エースのとき⇒打ったプレイヤーの得点
 - 2回目以降は故意による妨害と判断され失点する
- ◆ **ラケットを落とすこと、シューズが脱げることは妨害に当たりません。**

質問⑥

ダブルスの試合で、ロブを上げたチームが、相手が打つ直前に「かまえて！下がって！」と叫んだ。打とうとしていた山本選手が驚いて打つのを止めたので、山本選手は失点した。

セルフジャッジ 妨害に対するコール

「かまえて！下がって！」と叫んだことを、対戦相手が妨害と判断したら、「レット」をコールして、R・AR・RUに申し出る。

妨害と判定されたら、叫んだ方が失点となる。

P209

レットをかけずにプレーを止めたら、止めた方が失点になる。

- ・インプレー中に出して良い声は、「アウト」「レット」「フォールト」
- ボールがネットよりも自分側にある場合は妨害とみなされにくい、ボールが相手側にある場合は妨害とみなされやすい。

16) 対戦相手からの故意の妨害

対戦相手からの故意の妨害「ヒンダランス」は**妨害を受けたプレイヤー・チームが「レット」をコールし、R・AR・RUに申し出て判断をおおぐ。ただし、妨害を認知しながら意識的にプレーを続行した場合は妨害とはみなされない。**

質問⑦

サービスの「ネット」はサーバー側もコールできる。

セルフジャッジ 判定のコール

- ◆ 各判定とコールできるプレーヤー（権利者） P209
 - 「フォールト」「アウト」「グッド」・・・ネットより自分側
 - 「ネット」「スルー」「タッチ」「ノットアップ」「ファウルショット」・・・両方のプレーヤー
 - 「フットフォールト」・・・コート内のR・AR・RU *1)
 - (*1)R・AR・RU・・・レフェリー、アシスタントレフェリーまたはロービングアンパイア

質問⑧

セルフジャッジの試合で、きわどい着地地点だったが、アウトと思ったのでアウトにした。

セルフジャッジ 「アウト」「グッド」の判定

1. セルフジャッジの方法 P253

- ：
- 2) ネットより自分側のコートについて判定とコールをする。ボールがラインにタッチした時、**ボールとラインの間に空間が見えなかった時**、あるいはボールを見失って判定できなかった時は「グッド」である。
- ボールとラインの間に、はっきりと空間が見えた時は「アウト」または「フォールト」である。

お互いにきちんと状況を判断し、スポーツマンシップに則り試合を進めてください。

お互いの判定が食い違い同意できない時は、R・AR・RUに裁定を求めてください。

質問⑨

ダブルスの試合で、ファイナルセット10Pマッチタイブレークの試合で、10Pマッチタイブレークとなった時に、デュース／アドサイドを変えても良い。

レシーブの順序

規則15 ダブルスでのレシーブの順序

P14

セットの第1ゲームでレシーブするチームは、そのゲームの第1ポイントをどちらのプレーヤーがレシーブするか決める。同じように、相手チームは第2ゲームが始まる前に、そのゲームの第1ポイントをどちらのプレーヤーがレシーブするか決める。第1ポイントをレシーブしたプレーヤーのパートナーは第2ポイントのサービスをレシーブする。この順番はそのゲームとセットが終わるまで続けられる。

- 10Pマッチタイブレークはセットが変わるため、その開始前に、レシーブの順序、サービスの順序を変えてよい。

参加団体からの質問

No.	質問内容	回答
1	セカンドサーブのモーションに入ったタイミング（ボールはまだ手から離れていない）で隣コートからボールが入ってきたためレシーバーがレットをかけた。この場合、ファーストサーブからやり直しか？それともセカンドサーブからか？	・ファーストサービス ※確認内容： サービスのモーションの開始は？
2	（団体戦などの）シングルの試合において、試合の途中でシングルスボールを立てていないことに気づいた場合、ゲーム、ポイントは最初からやり直しか？経過したところからやり直しか？	・シングルスボールを立て、経過したところから再開する
3	ラウンドロビンで試合途中で足がすり、試合が出来ない状況になりました。リタイアしないで、最後まで試合を消化させるには、どうすればよいか	・メディカルトリートメントを申し出る
4	シングルの試合でファーストサービスを打ったらボールが倒れた、次はそのままセカンドサービス？若しくはファーストサービスからになる？	・シングルスボールを立て、ファーストサーブからやり直し
5	シングルの試合でセカンドサービスを打ったら相手からフットフォルトと言われた、受け入れる？	・No ※コールはコート内のR/A R/R U

End

資料編集：橋本満則